

東京金融賞2021「金融イノベーション部門」

東京金融賞は、「金融イノベーション部門」と「ESG投資部門」の2部門において、事業者を表彰し、国際金融都市としての東京のプレゼンスを向上させることにより、金融の活性化及び都民の利便性向上の実現を目指します。

応募締切
8/31(火)

「金融イノベーション部門」とは

都民及び都内事業者の方が日々の生活の中で感じられている金融サービスにかかるニーズや課題を伺い、これらの解決策を国内外の金融事業者等から募集します。

解決策を募集するテーマ（一例）

都民及び都内事業者の皆様から頂いたニーズ・課題を満たす解決策を募集します。

出入金	決済	資産運用
- ATM利用や口座管理において、銀行の互換性を高めてほしい - オンラインバンキングなどのオンライン取引のセキュリティを強化してほしい	- 電子マネー以外にも便利なキャッシュレス決済手段がほしい - 決済手数料が安くなる決済方法がほしい	- 少額から資産運用できるサービス・商品がもっとほしい - 資産運用の手数料を安くしてほしい
保険	融資	その他（金融サービス全般）
- 保険に関する手続きを簡潔にしたい - 保険について学べるツールがほしい	- 年齢・職業・収入などによる制限を受けない商品がほしい - スタートアップ企業、中小企業特有のニーズに合った融資サービスがほしい	- セキュリティの強化等、金融犯罪を未然に防ぐサービスがほしい - 多通貨対応や多言語対応等、海外との金融取引や海外旅行客向けの金融サービスがほしい

※上記は一例です。詳細はウェブサイトをご覧ください

特典

賞金

1位：1,000万円
2位：500万円
3位：300万円

専門家による
メンタリング
(ビジネスプラン
作成支援等)

都内企業との
ビジネスマッチング
機会

他の参加事業者や
都内金融機関、
投資家等との
ネットワーキング
イベント

PR機会
(表彰式等における
プレゼンテーション機会等)

スケジュール（予定）



昨年度受賞企業

1位 Paygilant (イスラエル)

行動的生体認証、トランザクション分析技術等の6つの付加情報を組み合わせた不正検知サービスを提供

2位 Credify Pte. Ltd. (シンガポール)

ユーザ自身が個人情報等を管理し、自ら開示範囲等をコントロールする、「自己主権型ID」と「分散型ID」の考え方に基づくソリューション「idX」を提供

3位 クラウドローン株式会社 (日本)

同社サービスを活用したユーザの融資実績データに加え、外部データも活用し、独自のAIで審査制度を向上する機能を追加

応募に係る詳細については「東京金融賞」の公式ウェブサイトをご覧ください。

URL : <https://www.finaward.metro.tokyo.lg.jp/>